

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	森川産業株式会社					
代表者名	氏名	森川 潤一	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	長野県千曲市大字鑄物師屋150					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	3 1 輸送用機械器具製造業				
主たる事業の概要	鑄鉄鑄造及び機械加工					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kl	6,316	6,127	5,750	5,204	4,190
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	11,815	11,461	10,656	9,602	7,678
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	0
自動車の台数	台	12		11	11	9
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	21				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度		計画期間	2020 年度～	2022 年度
報告対象年度	2022	年度				

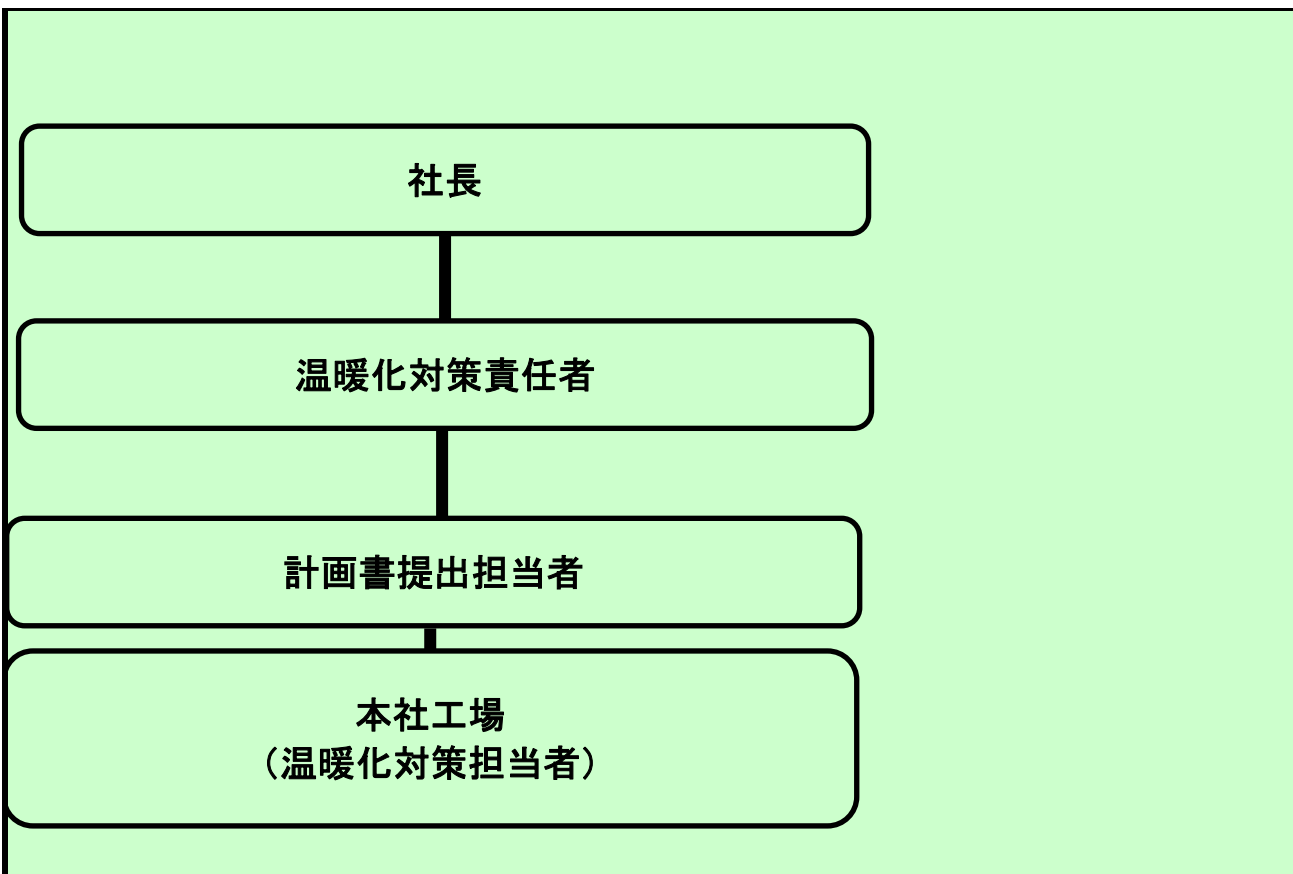
3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	場所 本社工場 時間 8:00～17:00 担当部署 総務課 連絡先 026-272-0640
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

弊社環境方針ならびにエネルギーの使用の合理化に関する法律に基づき、進捗管理を進めます。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

省エネルギー推進委員会 1回/2か月

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	11,815	t-CO ₂	溶解重量	23.90	単位	千t
2019年度	調整後排出量	11,815	t-CO ₂	基準原単位	494.35	t-CO ₂ /	千t
目標年度	目標排出量	11,461	t-CO ₂	目標原単位	479.52	t-CO ₂ /	千t
2022年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.00	%	
目標設定に関する説明	<p>前期計画期間においては安定した生産量と良品率等改善の進捗により原単位自体は堅調に推移した。一方、生産量の増大により排出量は増加傾向にあった。 本計画初年度は、コロナ禍による大幅な売り上げ、生産減少により生産効率が低下し、厳しい状況になると予測されており、マイナス影響は複数年に及ぶ可能性が濃厚である。しかしながら、目標設定においては、平常活動への早期立て直しを意識し、意欲的なものとした。</p>						
第一年度	排出量	10,656	t-CO ₂	溶解重量	21.30	単位	千t
	削減率	9.80	%	原単位	500.28	t-CO ₂ /	千t
2020年度	調整後排出量	10,656	t-CO ₂	原単位削減率	-1.20	%	
	削減率	9.80	%				
排出量等の増減理由	<p>特に上期はコロナ禍による大幅な売り上げ、生産減少により生産効率が低下し、厳しい状況であった。下期は業況回復が期待されたが、半導体不足の影響がマイナス影響となり、回復に水を差した形である。 全体とすれば生産量の減少により、排出量が減少した。</p>						
第二年度	排出量	9,602	t-CO ₂	溶解重量	19.55	単位	千t
	削減率	18.73	%	原単位	491.15	t-CO ₂ /	千t
2021年度	調整後排出量	9,602	t-CO ₂	原単位削減率	0.64	%	
	削減率	18.73	%				
排出量等の増減理由	<p>コロナ禍による受注影響のほか、半導体不足が継続し、上海ロックダウンの影響でメーカー工場が停止するなど悪影響が続き、生産量は低迷した。この結果、電気等の使用量が落ち、排出量は大きく減少した。</p>						
第三年度	排出量	7,678	t-CO ₂	溶解重量	15.16	単位	千t
	削減率	35.01	t-CO ₂	原単位	506.46	t-CO ₂ /	千t
2022年度	調整後排出量	5,420	t-CO ₂	原単位削減率	-2.45	%	
	削減率	54.12	%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由	<p>半導体不足を中心とした生産減少が続き、生産量が低迷する中、良品率改善・効率生産の取り組みが進み、必要溶解量の低下・電気使用量の減少に繋がった。一方で、製品構成は溶解保持時間の観点で原単位の良い製品が減って、原単位の悪化しやすい製品群が増加し続けた。今後は、個数取りの変更などを通じた原単位改善に取り組みを強めたい。</p>						

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2019 年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2020 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2021 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	21	t-CO ₂			単位	
2019年度				基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	380753	高効率照明機器と器具の更新	2020～ 2021	285	2020	253
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

様式1号
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上	1	11,493	1	10,299	1	9,186	1	7,344
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	1	322	1	357	1	416	1	334
合計	2	11,815	2	10,656	2	9,602	2	7,678

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0	0	0	0
CH ₄	0	0	0	0
N ₂ O	0	0	0	0
HFC	0	0	0	0
PFC	0	0	0	0
SF ₆	0	0	0	0
NF ₃	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0	0	0
電気自動車	0	0	0	0
燃料電池自動車	0	0	0	0
クリーンディーゼル自動車	0	0	0	0
その他 (ハイブリッド等)	6	5	5	4
合計	6	5	5	4
自動車総数	12	11	11	9
次世代車導入割合	50	45.5	45.5	44.4

様式1号
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	特になし
自転車の利用促進	特になし
来客者の交通対策	特になし
物流の合理化	特になし

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		
	実施内容		実施年度
<input checked="" type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		2019
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		2003
	名称	ISO14001環境マネジメントシステム	
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input type="checkbox"/> その他			

1.5 自由記載欄